

# 第 51 回薬剤耐性菌研究会

会 期：2022 年 11 月 11 日（金） 13:25  
～ 11 月 12 日（土） 11:50

会 場：磯部ガーデン 4F「桜」  
〒379-0127 群馬県安中市磯部 1-12-5  
Tel 027-385-0085  
<https://www.isobesuzume.co.jp/>

会 長：菅井 基行（国立感染症研究所 薬剤耐性研究センター）  
開催当番：富田 治芳（群馬大学大学院医学系研究科細菌学/  
薬剤耐性菌実験施設）

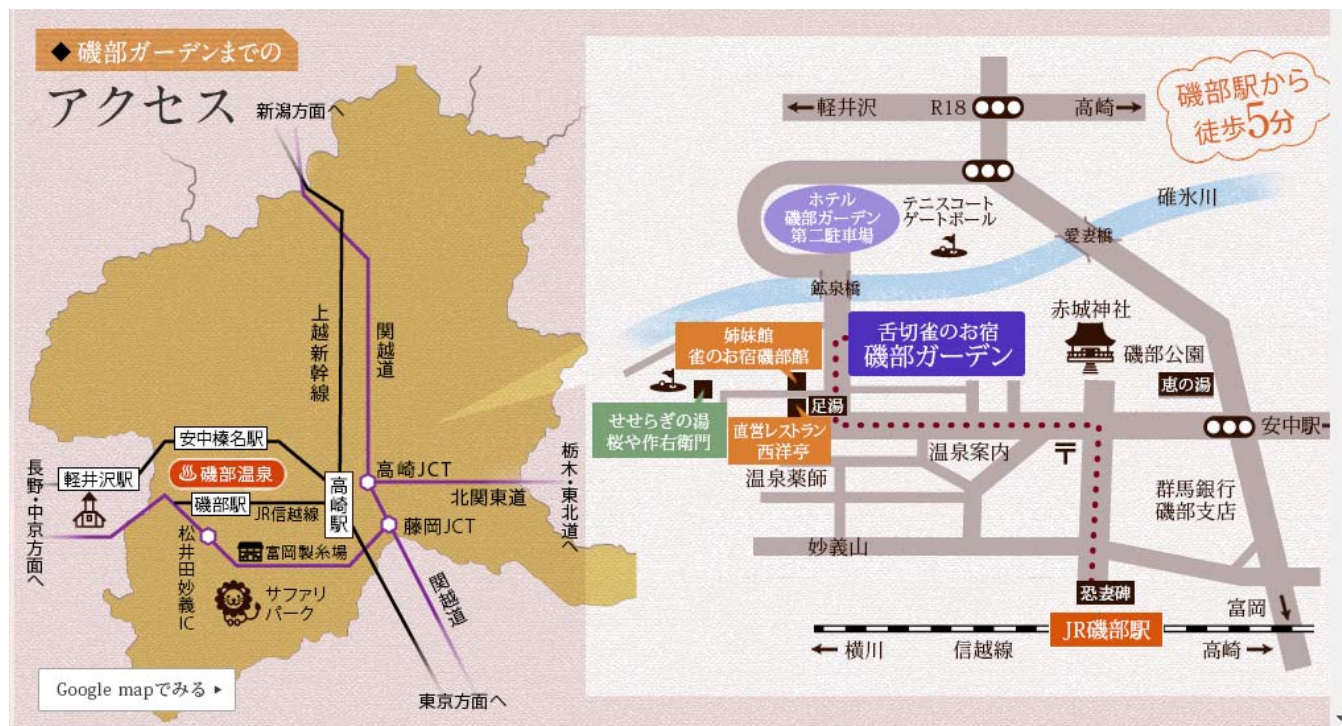
研究会事務局

連絡先：群馬大学大学院医学系研究科細菌学・薬剤耐性菌実験施設

代 表：富田 治芳

TEL: 027-220-7992 FAX: 027-220-7996

## 会場までのアクセス



お 車 :

東京方面から 練馬 IC-(関越道 60 分)-藤岡 JCT-(上信越道 35 分)-松井田妙義 IC より 10 分  
中京方面から 名古屋 IC-(中央道 130 分)-岡谷 JCT-(上信越道 40 分)-更埴 JCT-(上信越道 45 分)-松井田妙義 IC より 10 分

新幹線 :

東京-(上越新幹線 50 分)-高崎-(信越本線 18 分)-磯部下車 または

東京-(長野新幹線 72 分)-安中榛名下車-タクシー 15 分

名古屋-(東海道新幹線 101 分)-東京-(上越新幹線 50 分)-高崎-(信越本線 18 分)-磯部下車

- ・ 11、12 日両日の磯部駅 - ホテル間のシャトルバスについては、運航予定です。

# ご案内

## 1. 参加受付

受付は11月11日（金）12:30より4F会議室「桜」入口付近にて行います。

## 2. 宿泊／参加費

17,000円（内訳：年会費1,000円、研究会参加費6,000円、宿泊費10,000円）  
（個室希望の方は別途10,000円）

## 3. 口演発表

- ・ 一般演題の口演時間は12分程度とし、質疑応答を含めて15分です。
- ・ 1演題あたりスライド12枚程度でお願いします。
- ・ 発表はマイクロソフトパワーポイントでお願いします。
- ・ 今回も事前にオンライン参加登録された方に向けてZoomでの同時配信を行います（ただし、質問の受付は会場参加者からのみです）。そのため、すべての発表は事務局で準備したPC(Windows10, PowerPoint2016)を用いて行います。発表用のデータを発表されるセッションの前の休憩時間までにUSBメモリでお持ちください。

ご自身のPCでの発表は控えていただきますようお願いいたします（どうしてもご自身のPCを使用する必要がある方は、発表順序を調整しますので必ず事前にご連絡いただきますようお願いいたします）。
- ・ 発表に際し、COIやスポンサーシップ等につきましては、先生方ご自身で対応願います。

## 第 51 回薬剤耐性菌研究会プログラム

2022 年 11 月 11 日 (金)

13:25~16:00

13:25~13:30

開会の挨拶

一般演題：発表 12 分、討論 3 分

13:30~14:15

座長：港 雄介 (藤田医科大学)

腸球菌

**Enterococcal linear plasmids adapt to *Enterococcus faecium* and spread within multidrug-resistant clades.**

○橋本佑輔<sup>1</sup>, 鈴木仁人<sup>2</sup>, 野村隆浩<sup>1</sup>, 久留島潤<sup>1</sup>, 平川秀忠<sup>1</sup>, 谷本弘一<sup>3</sup>,  
富田治芳<sup>1,3</sup>

(<sup>1</sup>群馬大学大学院医学系研究科細菌学、<sup>2</sup>国立感染症研究所 薬剤耐性研究センター、  
<sup>3</sup>群馬大学大学院医学系研究科附属薬剤耐性菌実験施設)

**国内で臨床分離された VanD 型バンコマイシン耐性 *Enterococcus faecalis* に関する分子疫学的研究**

○三村健介<sup>1</sup>, 橋本佑輔<sup>1</sup>, 久留島潤<sup>1</sup>, 平川秀忠<sup>1</sup>, 野村隆浩<sup>1</sup>, 谷本弘一<sup>2</sup>,  
村谷哲郎<sup>3,4</sup>, 富田治芳<sup>1,2</sup>

(<sup>1</sup>群馬大学大学院医学系研究科細菌学、<sup>2</sup>群馬大学大学院医学系研究科附属薬剤耐性菌実験施設、<sup>3</sup>ひびき AMR 研究会、<sup>4</sup>愛信会小倉到津病院)

**2013 年から 2020 年における都内 2 次医療機関から分離された Linezolid 非感受性腸球菌の分子遺伝学的解析**

○伊藤志昂<sup>1</sup>, 野村隆浩<sup>2</sup>, 谷本弘一<sup>3</sup>, 金子奈緒実<sup>1</sup>, 大塚昌信<sup>1</sup>, 吉田美江子<sup>1</sup>,  
富田治芳<sup>2,3</sup>

(<sup>1</sup>東邦大学医療センター大橋病院臨床検査部、<sup>2</sup>群馬大学大学院医学系研究科細菌学、<sup>3</sup>群馬大学大学院医学系研究科附属薬剤耐性菌実験施設)

14:15~15:00

座長：平川 秀忠 (群馬大学)

サルモネラ/結核菌

**多剤耐性 *Salmonella enterica* subsp. *enterica* serovar Typhi の分子疫学解析**

○林謙吾<sup>1</sup>, 鈴木匡弘<sup>1</sup>, 渡邊剛史<sup>2</sup>, 藤田芳郎<sup>2</sup>, 土井洋平<sup>1,3,4</sup>

(<sup>1</sup>藤田医科大学医学部微生物学講座, <sup>2</sup>中部ろうさい病院リウマチ膠原病科, <sup>3</sup>藤田医科大学医学部感染症科, <sup>4</sup>ピッツバーグ大学医学部感染症科)

### 多剤耐性結核治療に関連する薬剤の MIC 耐性カテゴリーの検証

○吉田志緒美<sup>1</sup>, 青野昭男<sup>2</sup>, 高木明子<sup>2</sup>, 近松絹代<sup>2</sup>, 五十嵐ゆり子<sup>2</sup>, 露口一成<sup>1</sup>, 御手洗聡<sup>2</sup>

(<sup>1</sup>国立病院機構近畿中央呼吸器センター 臨床研究センター, <sup>2</sup>公益財団法人結核予防会結核研究所 抗酸菌部)

### 抗酸菌のピラジナミドに対する薬剤耐性機構の解明

○港雄介

藤田医科大学医学部 微生物学講座

~☕☕ coffee break 15:00~15:15 ~☕☕

15:15~ 16:00

座長: 小川 美保((株)ビー・エム・エル)

### 薬剤耐性遺伝子

#### 機械学習による大腸菌の薬剤耐性遺伝子許容要因の探索

○鈴木匡弘

藤田医科大学医学部微生物学講座

### A novel LAMP method detecting $\beta$ -lactamase genes 2

○Jun Sakai<sup>1</sup>, Takahiro Iijima<sup>2</sup>, Dai Kanamori<sup>2</sup>, Akihiro Nakamura<sup>2</sup>, Takashi Ogihara<sup>2</sup>, Tomonori Hoshino<sup>2</sup>, Shigefumi Maesaki<sup>1</sup>, and Mitsuko Seki<sup>2</sup>

(<sup>1</sup>Saitama Medical University, <sup>2</sup>Meikai University School of Dentistry)

### *Corynebacterium striatum* の $\beta$ -ラクタム薬耐性に寄与する新規耐性遺伝子の同定

○黒木香澄<sup>1</sup>, 久恒順三<sup>1</sup>, 宮本仁志<sup>2</sup>, 村上忍<sup>2</sup>, 栗本朋典<sup>3</sup>, 小濱邦彦<sup>4</sup>, 菅井基行<sup>1</sup>

(<sup>1</sup>国立感染症研究所 薬剤耐性研究センター, <sup>2</sup>愛媛大学医学部附属病院 検査部, <sup>3</sup>沖縄県立南部医療センター・こども医療センター 小児科, <sup>4</sup>独立行政法人労働者健康安全機構 中国労災病院 中央検査部)

18:30~20:30 情報交換会 3F 「竹」

2 日目

2022 年 11 月 12 日 (土)

9:30~11:45

9:30~9:45 会務報告

一般演題：発表 12 分、討論 3 分

9:45~10:30

座長：多田 達哉(順天堂大学)

動物における薬剤耐性菌

**市街地生息カラス由来 *Escherichia coli* の薬剤耐性と人獣共通感染症の潜在的病原性の評価**

○坂口かなえ, 瀧澤志野, 伝田智宏, 田邊瑞来, 曾我英司, 小出将太, 林 航, 長野由紀子, 長野則之

(信州大学大学院 医学系研究科 総合医理工学研究科)

**市街地生息カラスにおける人獣共通感染症希少病原体 *Escherichia marmotae*, *E. ruysiae*, *Vibrio cincinnatiensis* の出現**

○瀧澤志野, 曾我英司, 坂口かなえ, 田邊瑞来, 伝田智宏, 小出将太, 林 航, 長野由紀子, 長野則之

(信州大学大学院 医学系研究科 総合医理工学研究科)

**猫から分離された *Acinetobacter modestus* におけるコリスチン耐性因子の解析**

○佐久間理史<sup>1</sup>, 橋本雅仁<sup>2</sup>, 霜島正浩<sup>3</sup>, 切替照雄<sup>1,4</sup>, 多田達哉<sup>1,4</sup>

(<sup>1</sup>順天堂大学医学部微生物学講座, <sup>2</sup>鹿児島大学理工学部, <sup>3</sup>株式会社スギヤマゲン, <sup>4</sup>順天堂大学大学院医学研究科微生物学)

~☕☕ coffee break 10:30~10:45 ~☕☕

10:45~11:45

座長：小出 将太(信州大学)

コリスチン耐性/カルバペネム耐性

**Potential resistance of *mcr-9*, a mobilized colistin resistance gene, in colistin-susceptible Enterobacteriaceae isolates against colistin and LL-37**

○Pegah Kananizadeh, Tatsuya Tada, Satoshi Oshiro, Tomomi Hishinuma, Mari Tohya, Teruo Kirikae

(Department of Microbiology, Juntendo University School of Medicine)

### ***mcr-1* 保有プラスミドの付与が及ぼす大腸菌の病原性減弱メカニズムの解明**

○佐藤豊孝<sup>1,2,3,4</sup>, 山本聡<sup>4</sup>, 小笠原徳子<sup>4</sup>, 臼井優<sup>5</sup>, 鈴木仁人<sup>6</sup>, 林航<sup>7</sup>,  
長野則之<sup>7</sup>, 土井洋平<sup>8,9</sup>, 田村豊<sup>10</sup>, 高橋聡<sup>11,12</sup>, 横田伸一<sup>4</sup>, 堀内基弘<sup>1,2,3</sup>

(<sup>1</sup>北海道大学大学院獣医学研究院 獣医衛生学, <sup>2</sup>北海道大学大学院 国際感染症学院, <sup>3</sup>北海道大学 One Health リサーチセンター, <sup>4</sup>札幌医科大学医学部 微生物学, <sup>5</sup>酪農学園大学獣医学群 食品衛生学, <sup>6</sup>国立感染症研究所 薬剤耐性研究センター, <sup>7</sup>信州大学大学院総合医理工学研究科 医学系専攻, <sup>8</sup>ピッツバーグ大学医学部 感染症内科, <sup>9</sup>藤田医科大学微生物学・感染症科, <sup>10</sup>酪農学園大学名誉教授, <sup>11</sup>札幌医科大学附属病院 検査部, <sup>12</sup>札幌医科大学医学部 感染制御・臨床検査医学)

### **海外入院歴を有する患者から分離された複数のカルバペネマーゼ産生菌のゲノム解析**

○西田 智<sup>1</sup>, 吉野友祐<sup>1</sup>, 斧 康雄<sup>1,2</sup>

(<sup>1</sup>帝京大学医学部微生物学講座, <sup>2</sup>帝京平成大学健康メディカル学部)

### **カルバペネム耐性緑膿菌臨床分離株で見出された VIM-24 メタロβラクタマーゼ遺伝子反復配列**

○菱沼知美<sup>1</sup>, 多田達哉<sup>1</sup>, 遠矢真理<sup>1</sup>, 新谷政己<sup>2</sup>, 鈴木仁人<sup>3</sup>, 小川美保<sup>4</sup>,  
霜島正浩<sup>4,5</sup>, 佐藤浩司<sup>1</sup>, 切替照雄<sup>1</sup>

(<sup>1</sup>順天堂大学大学院医学研究科微生物学, <sup>2</sup>静岡大学学術院工学領域, <sup>3</sup>国立感染症研究所 薬剤耐性研究センター, <sup>4</sup>株式会社ビー・エム・エル, <sup>5</sup>株式会社スギヤマゲン)

11:45～

閉会の挨拶